

氏名 小林 祐介

所属機関名(発表時) 愛媛大学附属病院 放射線科

発表学会名 18th Congress of Asian Society of Cardiovascular Imaging (ASCI 2025)(展示発表)

学会開催年月日 2025年6月12日～14日

演題名 Imaging Features In IgG4-related Cardiovascular Disease: Case Reports And Literature Review.

優秀論文賞受賞 無

学会報告記(800字程度・写真1枚)

#### ◇本 文

この度は学術研究助成金へ採択いただきまして、誠にありがとうございます。2025年6月12日～14日に韓国の釜山で開催されました、18th Congress of Asian Society of Cardiovascular Imaging (ASCI 2025)へ参加させていただきましたので、報告させていただきます。

世界各国から来られた先生方の数多くの講演が開催されており、最新のアプリケーションによる画質改善や、弁膜症治療における画像評価、Cardiooncology の評価、CT perfusion の working group など多くの分野における、基礎的な内容から最新の知識まで織り込まれており、日々の診療や研究のためにとても貴重な機会となりました。内容もさることながら、同年代の先生がご講演されているのが印象的で、驚くとともにそのクオリティに感嘆しました。

poster session では多くの聴講の方がおられ大変緊張しましたが、つたない英語ながらもどうにか発表を終えることができました。世界の方々が熱く discussion している姿を見て、自身のモチベーションにも繋がったと思います。

ご縁がありまして congress dinner にも参加させていただきました。英語でのコミュニケーションはまだ不慣れでどこか不自然な会話になってしまいましたが、韓国や台湾の先生が優しく声をかけていただき、世界での医療界の働き方や動向を聞かせていただきとても有意義な時間となりました。

観光の方にも少し行かまして、韓国第二の観光都市と言われる釜山の繁華街やビーチを歩いて回り、その街並みや賑わいを楽しみました。韓国は食事も美味しく、サムギョプサルやミルミョン、ナッコプセといった韓国グルメも楽しむことができました。

本学会で得た経験を今後の研究活動に活かし、さらなる研鑽に努めたいと思います。本学会への参加にあたり、学術研究助成を賜りました日本心臓血管放射線研究会の皆様深く御礼申し上げます。



Congress dinner でお会いしました北川先生、倉田先生との一枚。